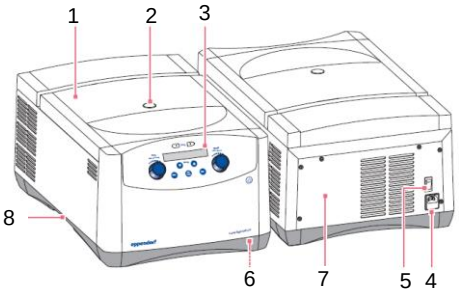
届出番号： 08B3X10015010004

器 26　医療用遠心ちんでん器（未滅菌）
一般医療機器　汎用検査室用遠心機　JMDN 36465000

5702 R-P 形　小形卓上遠心機

安全にご使用いただくため、本遠心機取扱説明書記載の「使用上の注意」および「安全上の注意」を必ずお読みください。

【形状・構造および原理等】



1　遠心機の蓋
2　覗き窓
3　コントロールパネル
4　電源インレット
5　電源スイッチ
6　リッドロック解除口
7　機器銘鈑
8　廃液トレー

図1．本体外観

寸法	38.1（幅）X58.1（奥行き）X27.0（高さ）cm
ローターを含まない重量	35.1kg

作動・動作原理：ローター内部に試料を保持し、ローターをモータ駆動により回転させ、遠心力により分離を行う。

【使用目的又は効果】

使用目的：この遠心機は、特に用途に沿って体外診断用機器を使用できるようにするために、体外診断を目的とした人体からのサンプルの処理と分析のために、懸濁液等の試料中から密度の異なる成分を分離することを目的として作られています。

【使用方法等】

1.設置方法：設置方法は取扱説明書「設置」の項に従ってください。

2.使用方法：使用方法の詳細については、取扱説明書「操作方法」の項をご使用前によくお読みください。

＜通常運転＞

手順	操作
1	遠心機の電源を入れる。
2	ローターを取付ける。
3	遠心機の蓋を閉じる。
4	遠心分離パラメーターを設定する。
5	<time>回転ダイヤルを押す。
6	設定した時間が経過するか、<time>回転ダイヤルを押す。
	ローターが停止する。

【使用方法に関する使用上の注意】

詳細については取扱説明書をご使用前によくお読みください。

- 本遠心機では、爆発性のある、または反応性の高い化学物質を使用しないでください。
- 本体と電源ケーブルに損傷がないかどうかを確かめてから電源を入れてください。
- 製品内部に液体を浸入させないでください。
- 必ず機器銘鈑に記載の規格に合った電源に接続してください。
- 危険度の高い病原菌を取り扱う場合は、国の安全基準を守り、関連する安全性データシートに従ってください。
- 毎回使用前にアクセサリーの破損を点検してください。破損したアクセサリーは交換してください。
- 運転中に遠心機を動かしたり叩いたりしないでください。
- 遠心はローターとローターカバーを固定してから行ってください。
- ローターの最大荷重を超えないようにしてください。
- チューブメーカーが指定するチューブの最大許容負荷を遵守してください。
- チューブを使用する前に、破損がないか目視確認してください。
- チューブの耐薬品性に関するメーカーの情報を確認してください。

【保守・点検に係る事項】

保守・点検の詳細については取扱説明書「メンテナンス」の項を参照してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
エッペンドルフ・ハイマック・テクノロジーズ株式会社
茨城県ひたちなか市武田1060番地
029－276－7380

外国製造業者
Eppendorf Zentrifugen GmbH (Germany)

取扱説明書を必ずご参照ください。

S99896001
5703 900.200-00